



## 2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年2月7日

上場会社名 株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ  
 コード番号 5726 URL <http://www.osaka-ti.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉崎 康昭

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 井田 義和

TEL 06-6413-3310

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	31,631	2.9	1,621	14.6	1,929	8.7	8,052	
2018年3月期第3四半期	30,750	9.8	1,898	264.6	1,775		1,159	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	218.83	
2018年3月期第3四半期	31.51	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	82,898	27,571	33.3
2018年3月期	92,662	36,213	39.1

(参考)自己資本 2019年3月期第3四半期 27,571百万円 2018年3月期 36,213百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		15.00	15.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2019年3月期の業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	0.2	2,000	39.8	2,000	28.8	1,300		35.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は[添付資料]P.7「2.四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	36,800,000 株	2018年3月期	36,800,000 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,315 株	2018年3月期	1,314 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	36,798,686 株	2018年3月期3Q	36,798,745 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
3. その他 .....	8
継続企業の前提に関する重要事象等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用の拡大が続き、緩やかな景気回復傾向にある一方、海外における貿易摩擦リスクの高まりや原材料価格の上昇、加えて豪雨、台風、地震などの自然災害が発生するなど景気の先行きは不透明な状況となっております。

当事業につきましても、チタン事業では、輸出向けについては引き続き航空機の製造が堅調であることに加え、国内向けにつきましても一般産業用途のプレート式熱交換器、発電プラント向け等の需要が増加しており、チタン事業の売上高は23,808百万円（前年同期比7.2%増）となりました。

ポリシリコン事業では、一部顧客向けの販売数量減によりポリシリコン事業の売上高は6,245百万円（前年同期比8.5%減）となりました。

なお、当社は2018年11月28日開催の取締役会で、ポリシリコン事業において株式会社SUMCOとの長期売買契約を2019年3月31日をもって合意解約した上で同事業から撤退する事を決議いたしました。

これに伴う事業撤退損失を特別損失として当第3四半期累計期間で12,416百万円計上、当第4四半期累計期間で12,700百万円計上する見込みです。また、当第4四半期に長期売買契約の解約に伴う解約金10,000百万円を特別利益に計上する見込みです。

高機能材料事業では、液晶パネル用途のチタン粉末（TILOP）の販売数量の増加はあったものの、高純度チタンの販売数量減により、売上高は1,577百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は31,631百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

利益につきましては、チタンの売上高増加はあったものの、原材料価格の上昇などにより、営業利益は1,621百万円（前年同期比14.6%減）、円安による外貨建売掛債権の為替差益を営業外収益に計上したため、経常利益は1,929百万円（前年同期比8.7%増）となりました。一方、ポリシリコン事業からの撤退に伴う事業撤退損失および大阪北部地震等の影響を特別損失に計上したことから、四半期純損失は8,052百万円（前年同期は1,159百万円の利益）となりました。

(参考)事業別売上高

(単位：百万円)

		当第3四半期	前年同期	増減率 (%)
チタン事業	国内	9,954	9,476	5.0
	輸出	13,854	12,737	8.8
	計	23,808	22,214	7.2
ポリシリコン事業		6,245	6,822	△8.5
高機能材料事業		1,577	1,713	△7.9
合計		31,631	30,750	2.9

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

①資産

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は、82,898百万円と前事業年度末と比べ9,763百万円減少いたしました。これは、現金及び預金が増加したものの、有形固定資産が減少したことが主な要因であります。

②負債

当第3四半期会計期間末の負債の残高は、55,326百万円と前事業年度末と比べ1,121百万円減少いたしました。これは、事業撤退損失引当金が増加したものの、借入金が増加したことが主な要因であります。

③純資産

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、27,571百万円と前事業年度末と比べ8,642百万円減少いたしました。これは、四半期純損失により利益剰余金が減少したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年11月28日発表の通期の業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日(2019年2月7日)公表いたしました「2019年3月期 業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,619	9,459
受取手形及び売掛金	18,147	15,444
商品及び製品	12,925	10,085
仕掛品	4,817	2,695
原材料及び貯蔵品	5,440	3,318
その他	121	629
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	46,069	41,628
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	11,260	10,096
機械及び装置（純額）	14,983	7,698
土地	14,823	14,823
建設仮勘定	331	466
その他（純額）	576	384
有形固定資産合計	41,976	33,469
無形固定資産	429	363
投資その他の資産	4,186	7,436
固定資産合計	46,593	41,269
資産合計	92,662	82,898

(単位:百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,383	5,551
短期借入金	7,700	11,200
未払金	2,188	1,213
未払法人税等	290	8
設備関係支払手形	81	74
設備関係未払金	353	549
賞与引当金	370	89
事業撤退損失引当金	—	690
その他	1,320	955
流動負債合計	16,688	20,332
固定負債		
長期借入金	35,800	30,200
資産除去債務	1,385	1,407
退職給付引当金	1,908	1,926
事業撤退損失引当金	—	1,410
その他	666	49
固定負債合計	39,759	34,994
負債合計	56,448	55,326
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,739	8,739
資本剰余金	8,943	8,943
利益剰余金	18,440	9,835
自己株式	△9	△10
株主資本合計	36,112	27,508
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	101	63
評価・換算差額等合計	101	63
純資産合計	36,213	27,571
負債純資産合計	92,662	82,898

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	30,750	31,631
売上原価	25,070	26,516
売上総利益	5,680	5,115
販売費及び一般管理費	3,782	3,494
営業利益	1,898	1,621
営業外収益		
受取利息及び配当金	12	33
為替差益	15	239
不用品売却益	75	76
受取賃貸料	36	36
受取保険金	49	—
補助金収入	42	42
その他	4	7
営業外収益合計	236	436
営業外費用		
支払利息	149	121
休止固定資産減価償却費	0	0
シンジケートローン手数料	117	2
その他	91	3
営業外費用合計	358	127
経常利益	1,775	1,929
特別損失		
固定資産除却損	97	87
事業撤退損失	—	12,416
災害による損失	—	870
特別損失合計	97	13,373
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	1,678	△11,444
法人税等	519	△3,391
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,159	△8,052



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

年間の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前事業年度に対し一時差異、経営環境等に著しい変化がある場合においてはその影響を加味しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	チタン事業	ポリシリコン事業	高機能材料事業	
売上高				
外部顧客への売上高	22,214	6,822	1,713	30,750
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	22,214	6,822	1,713	30,750
セグメント利益又は損失(△)	1,901	△467	464	1,898

(注) セグメント利益又は損失の合計額と四半期損益計算書上の営業利益とに差異は生じておりません。

当第3四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	チタン事業	ポリシリコン事業	高機能材料事業	
売上高				
外部顧客への売上高	23,808	6,245	1,577	31,631
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	23,808	6,245	1,577	31,631
セグメント利益又は損失(△)	1,511	△182	292	1,621

(注) セグメント利益又は損失の合計額と四半期損益計算書上の営業利益とに差異は生じておりません。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「ポリシリコン事業」セグメントにおいて6,648百万円の減損損失を計上しております。

## 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。